

# 「サイバーセキュリティセミナー2023」を開催

＜中小企業の経営層等に知ってほしいサイバーセキュリティの実情と備え＞

東海総合通信局（局長 北林 大昌（きたばやし だいすけ））は、東海情報通信懇談会（会長 岩田 彰（いわた あきら）名古屋工業大学名誉教授）及び独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部（本部長 茂木 文雄（もぎ ふみお））と共催で、令和5年3月10日に、中小企業の経営層等にサイバーセキュリティの実情と備えを知っていただくことを目的に「サイバーセキュリティセミナー2023」をYouTubeライブ配信により開催しました。

本セミナーでは、最初に、独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 中小企業アドバイザー 秋山 剛 氏から「中小企業のDX推進とサイバーセキュリティ対策」と題し、中小企業のDX推進に当たり、心がけるべきサイバーセキュリティ対策についてご講演いただきました。

次に、株式会社ラック セキュリティビジネス統括部 コンサルティングサービス第二部 担当部長 丹羽 雪晴 氏から「セキュリティベンダーから見た中小企業のサイバーセキュリティ対策の事情」と題し、同社提供の「サイバー119」などの対応を通して気づくサイバーセキュリティ対策の課題や必要な備えについてご講演いただきました。

さらに、特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）インシデント被害調査ワーキンググループ リーダー 神山 太郎 氏から「インシデント（事故）発生時の損害額について」と題し、「インシデント損害額調査レポート2021年版」をもとに、インシデント発生時の対応によって実際に生じるコストを踏まえたサイバーセキュリティ対策の必要性についてご講演いただきました。

最後に、各講演を踏まえたまとめとして、岡崎女子大学 子ども教育学部 講師 花田 経子 氏に3つの講演を振り返っていただき、中小企業にサイバーセキュリティ対策の必要性をどのように訴求するか等について、講師の方々と意見交換を行いました。

セミナー当日は、会場参加の主催・共催関係者23名と、YouTube配信による約130名の参加があり、「興味深い話が多くあり、対策実施の参考にさせていただく」、「当事者になるまで他人事になってしまう傾向があるため、意識の浸透が大きな課題と感じる」などの感想をいただきました。

東海総合通信局では、引き続きこのようなイベントを通じて東海地域のサイバーセキュリティ対策の推進に取り組んで参ります。

【お問合せ先】電気通信事業課 052-971-9114



＜独立行政法人中小企業基盤整備機構  
中部本部 秋山 剛氏＞



＜株式会社ラック 丹羽 雪晴 氏＞



＜特定非営利活動法人日本ネット  
ワークセキュリティ協会（JNSA）  
神山 太郎 氏＞



＜岡崎女子大学 花田 経子 氏＞



各講演を踏まえたまとめの様子